

INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市狐島4288番地 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：小川秋實 副会長：唐澤敏治 幹事：小向誠一



2014-2015 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

Light up Rotary

2014-2015 RI会長
 デイリーC.K.ホアン
 台湾台北



第1292回 例会 平成26年12月2日(火)

■ 点 鐘 12:30



■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 鈴木一比古ソングリーダー

■ ゲスト・ビジター紹介 支援留学生 沈昱東さん

■ 会長談話 小川秋實会長



全世界のロータリークラブは一つの基本理念、すなわち「奉仕の理念」を持っています。

「奉仕の理念」の中身は、2つのモットーで示されて、第1モットーは、「超我の奉仕」で、米山梅吉翁は、これを「サービス第一、自己第二」と訳しています。第2モットーは、「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」です。「奉仕の理念」を平たく言えば、「他人のことを思いやり、他人のために尽くすこと」であり、「ロータリーの目的」は「奉仕の理念を」育むことです。

ロータリーの目的を達成するための方法は五大奉仕部門と称されています。英語では「five avenues of service」。「avenue」は「目的に通じる道」という意味、「service」はここでは「活動」という意味です。すなわち、「活動のための5つの道」ということになります。当初は「クラブ奉仕」、「職業奉仕」、「社会奉仕」の3部門でしたが、1927年に「国際奉仕」が追加され、さらに2010年に「青少年(新世代)奉仕」が第5の部門として加わりました。

第一部門の「クラブ奉仕」は、意味が分かりにくい日本語です。英文は「club service」で、ここの「service」は、「活動」あるいは「部門」という意味です。したがって、「クラブ奉仕」は、「クラブ活動」ということで、会員が親睦を強め、クラブの機能を充実させることです。例会はクラブにとって最も大切な活動です。これを充実するために、「クラブ奉仕委員会」があり、そのもとに親睦、出席、会員増強、ロータリー情報などの小委員会が置かれています。

例会出席は会員の特権であると同時に義務です。会員はそれぞれの職業を代表しています。欠席すると、他の会員は欠席者の職業に関する情報が得られないこととなります。限られた時間の中で、いかに有益な情報を効果的に提供するかが大切です。会員は自分の職業について1分間スピーチをできるようにしておくべきでしょう。「出席委員会」の仕事は、例会出席率を報告するだけでなく、会員に例会出席を促すこと、また出席したくなるような例会にするための企画を行うことです。

ロータリーの親睦は、英語では「fellowship」、すなわち、仲間であること、仲間意識を持つことです。例会で仲間意識を育むことが中心で、ゴルフ、飲み会などのレクリエーションは付随的なものです。「世のため人のため」を心に例会に出席すると親睦が深まるといいます。「親睦活動委員会」の仕事は、仲間意識を育むための方策を企画することです。

ロータリーでは例会活動が優先され、次に例会外の活動があります。ロータリークラブの評価は、どのような奉仕活動をしたかとか、財団にいくら寄付したかではなく、例会の活動を通じていかに素晴らしいロータリアンを育てたかによって決まります。厳しい修行を終えた僧侶は、それと分かる顔つきをそなえています。同様に、ロータリーで長年「奉仕の理念」を実践してきたロータリアンは、それ相応の顔つき、すなわち、「ロータリアン・フェイス」をしています。歴史のあるクラブでは例会場が「ロータリアン・フェイス」で満ちているといえます。当クラブにも「ロータリアン・フェイス」を備えたベテランがおられますが、そのような会員が増えるようお願いしています。

■ 慶 祝 12月誕生日祝い ・9日 松田靖宏会員



■ ニコニコボックス

- ◆小川秋實 沈昱東さんの来訪を歓迎します。師走になりました。会員が元気で例会に参加されることを願っています。
- ◆伊澤和男 昨日は楽しい親睦委員会でした。クリスマスは楽しい会になりますよう御協力をお願いします。
- ◆唐澤稔 昱東君、歓迎致します。もう12月、早いものです。風邪をひかないよう頑張りましょう。
- ◆松田靖宏 急に寒くなりました。皆様もお体に気を付けて師走を乗り切りましょう。
今日、小向さん・伊澤さんに言われて自分の誕生日を知りました。今年一年宜しく願います。

(発表 平澤理委員)

■ 幹事報告 小向誠一幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・「ロータリーの友」12月号紹介 雑誌担当 伊藤幸明会員



まず、5ページのロータリーの友委員会名簿ですが、2600委員の山口健雄（伊那）は高校の同級生でした。

8ページから19ページまで12月は家族月間ということで夫婦でのロータリー参加の記事であり、私の最も不得意とするところでもあります。

15年前、信金いほく支店長～箕輪支店長時代の4年間は箕輪ライオンズクラブにて奉仕活動をしておりましたが、例会が毎月1回の夜ということで私にとって最も得意とする場所だったと思います。そのクラブも現在は解散してございません。

42ページの小さくなったクラブの規模についてですが、原因はやはりバブル（崩壊後）の経済の停滞だと思います。上記のライオンズの解散も同様と思われます。

今後、会員数の増加は地区外の箕輪・南箕輪・宮田の掘り起しが必要かと思われます。

貴重な時間をいただきましてありがとうございます。

1時より信金本店での経営者の会へ出席の為、早退させていただきます。

・年末家族会の案内 大谷智鶴親睦活動・家族委員長



今年も12月23日に年末家族会が開催されます。「ゴンベエワールド」「piu」の皆さんによるアトラクションもお願いする事ができました。

楽しい会になるよう親睦委員会で準備を進めています。多数の会員・ご家族の参加をお待ちしています。よろしく願い致します。

■ 出席報告

会員数33名 出席免除会員8名 長欠会員2名 本日出席者17名 事前メイク2名
出席率70.37% 前回出席率 修正なし (発表 熊谷健委員)

■ 理事会報告

小向誠一幹事

1. 年末家族会プログラム・年末負担金について
2. 交際費について
3. 新会員の推薦について
4. 事務所の移転について
5. 御供物について
6. 次期役員・理事の構成について
7. 12月の行事予定とメイクアップ扱いについて
8. その他

■ 会員スピーチ

松田靖宏会員



本日の例会は割とゆったりとしたスケジュールで終了までに多少時間が有り、伊澤SAAより誕生月の私に何かスピーチをとのご指名をいただきました。

私にとって、今日の例会はサプライズの連続です。例会場で小向幹事、伊澤SAAより「誕生月ですよ！」と言われるまで月始めの儀式の事をすっかり忘れておりました。この歳になって大勢の方に祝っていただくのは、嬉しさ反面照れ臭いものです。

12月に入り急に寒くなりましたが、私が生まれた昭和30年代はろくな暖房も無く、もっと寒かっただろう事は容易に想像出来ます。母から、当時はアパート暮らしでオムツを干す場所が無く大変困り、父に何処でも良いからもう少し広い処に移って欲しいと頼み今の場所に引っ越したとよく聞かされました。今更ながら、親の有難さに感謝しなければと思っております。

最後に、会長談話に有りました憧れのロータリアンフェイスに少しでも近付けるなら、一つ歳を重ねるのも悪くは無いと改めて感じました。

■ フリートーク

会 長：例会を盛り上げるための方策について意見を出していただきたい。

A 会員：出席率を上げるために出席を促す妙案はない。

B 会員：各委員会は委員長が主に仕事をして委員の関与が少ないように感じる。委員は積極的に委員会の仕事をやってもらいたい。

C 会員：新会員は、例会での仕事を与えられると出席しやすい。

D 会員：例会での仕事は、それを担当する委員会の委員が皆参加するようにしてもらいたい。

会 長：メイクアップしたあるクラブでは、親睦委員が各テーブルに一人ずつ配置されて、会話を活性化していた。参考になるのではないか。

■ 点 鐘

13:30

次回例会
12月9日(火) 休会

12月16日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店
ロータリー情報の提供 例会終了後 理事会